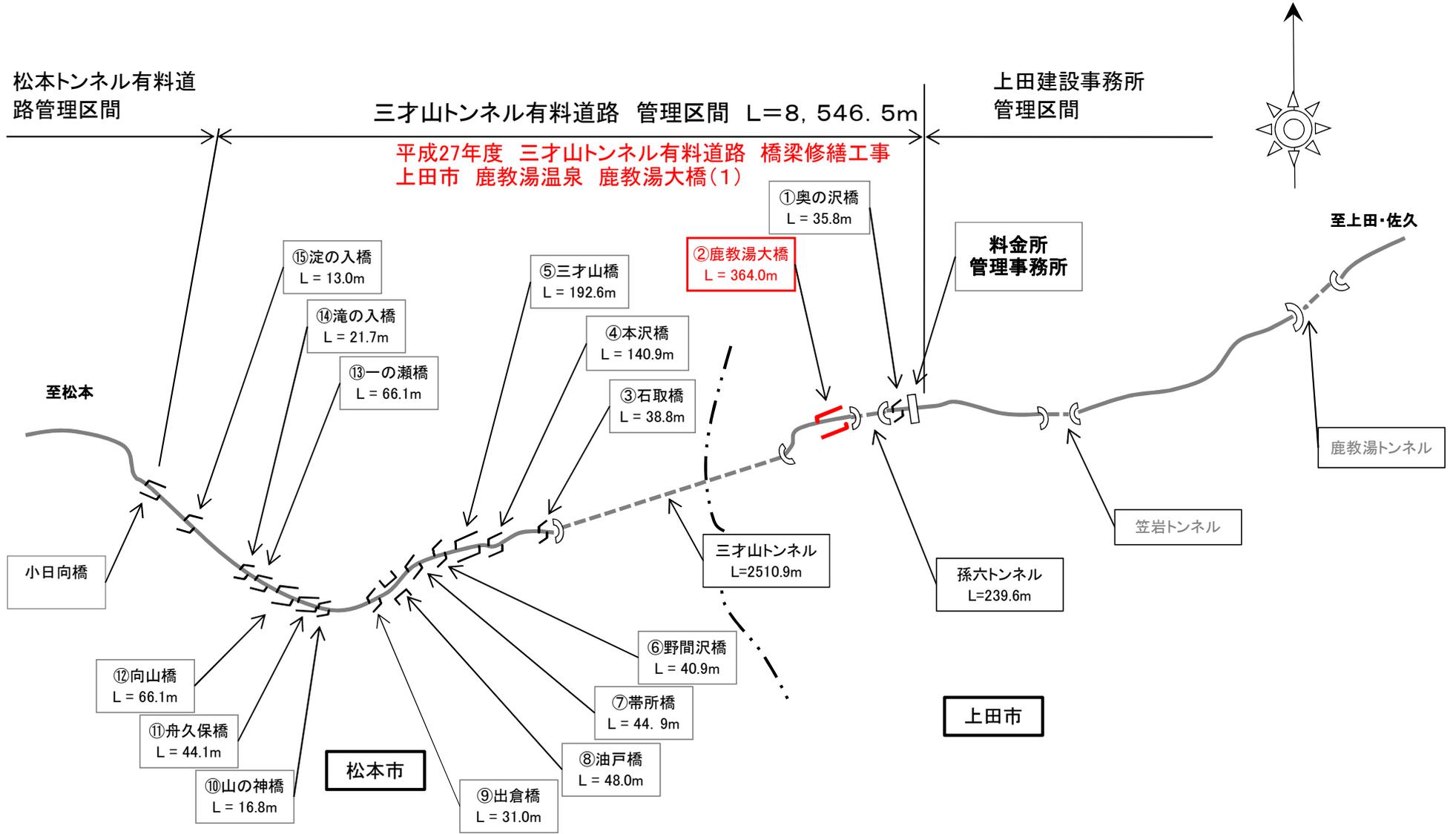
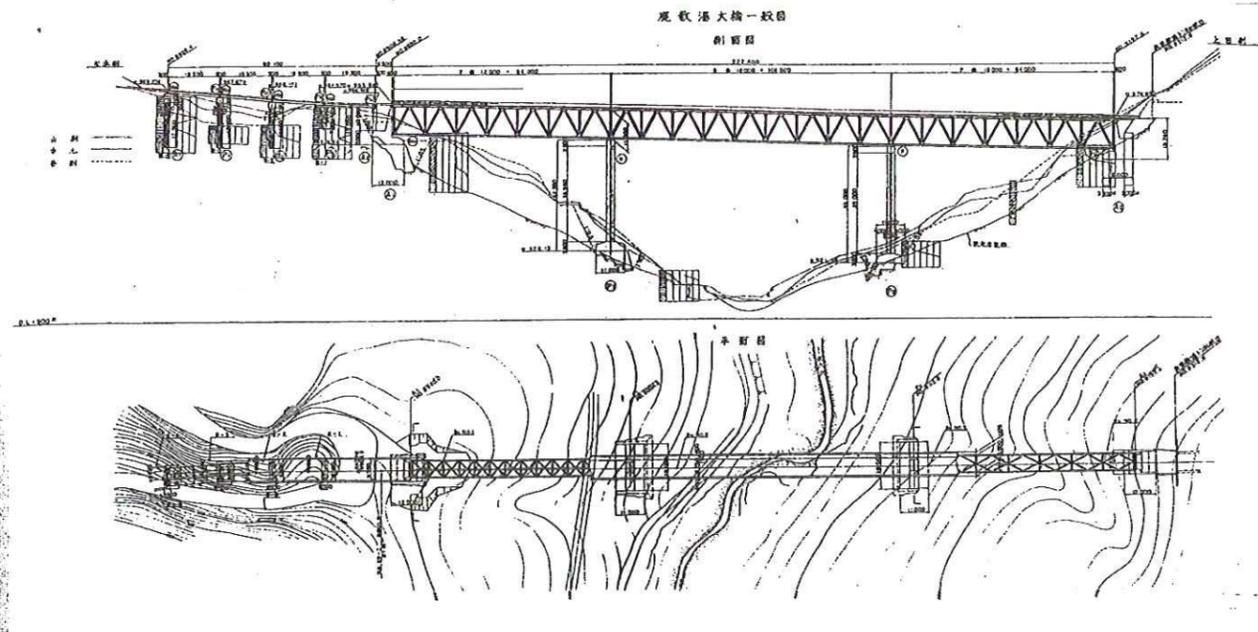


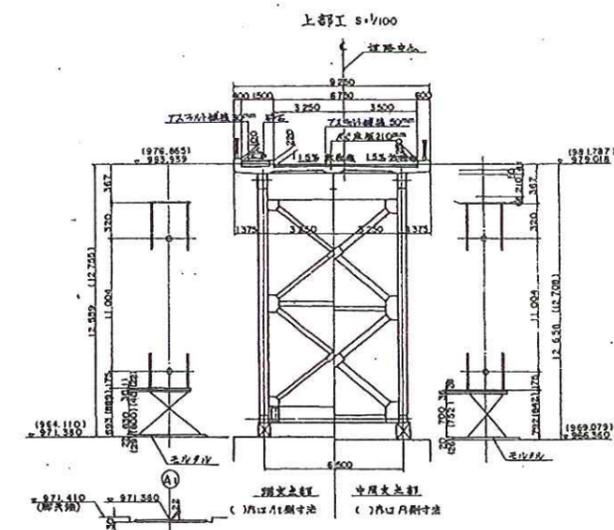
三才山トンネル有料道路（国道254号）



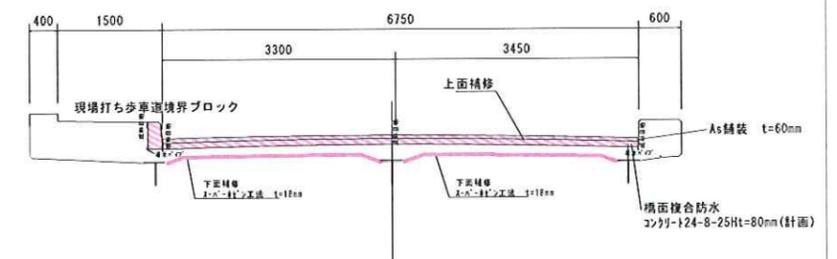
H27. 施工 L=126.8m (72.8m) W=6.75m
 H24施工 L=50.0m
 H26施工 L=170.0m
 H27. 施工 L=126.8m (54.0m) W=6.75m



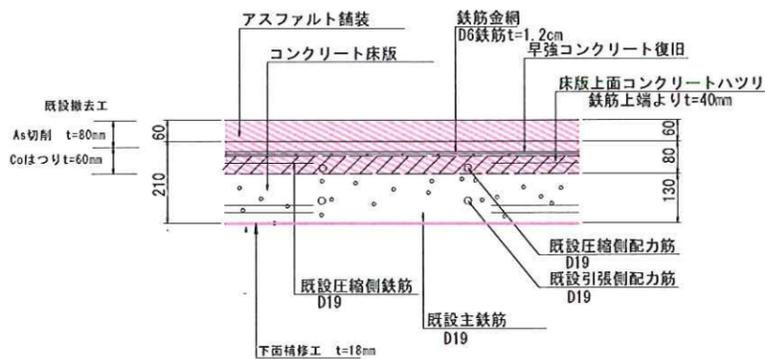
断面図(施工前)



標準断面図 S=1:50



床版補修断面 S=1:10



施工手順

片側交互通行 (施工帯: 谷側)

- 舗装カッター入れ (H24, H26施工箇所)
- 片側車線舗装撤去 (切削)
- 床版上面コンクリートはつり (歩車道境界ブロックリン取り壊し)
- 鉄筋腐食状況により補強鉄筋配筋
- 既設鉄筋防錆処理 (錆取り、防錆剤塗布)
- 床版・境界ブロックリン打設
- 橋面防水工
- 舗装敷設
- 交通解放 (徐行喚起)

反対車線片側交互通行 (施工帯: 山側)

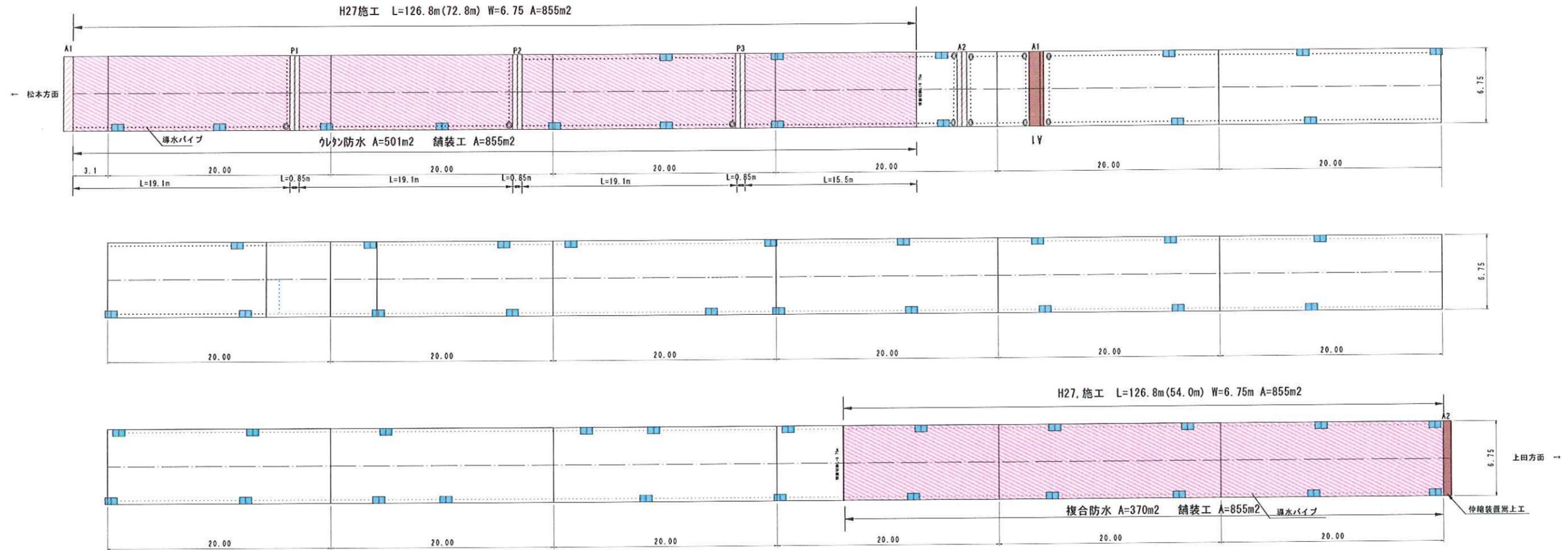
- 片側車線舗装撤去 (切削)
- 床版上面コンクリートはつり
- 鉄筋腐食状況により補強鉄筋配筋
- 既設鉄筋防錆処理 (錆取り、防錆剤塗布)
- 床版コンクリート打設
- 橋面防水工
- 舗装敷設
- 交通解放 (徐行喚起)

実施図

平成27年度三才山トンネル有料道路橋梁補修工事			
番号	1/4	一般図	縮尺 図示
三才山トンネル有料道路 (国道254号)			
上田市 鹿野温泉 鹿野温泉大橋			
所長	課長	調査	設計
長野県道路公社			
設計会社		管理技術者	
測量会社		調査技術者	
調査会社		主任技術者	

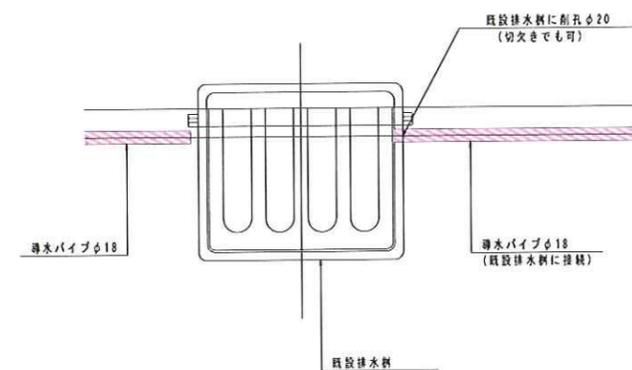
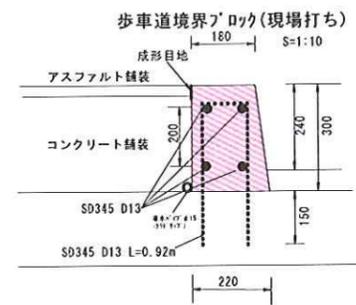
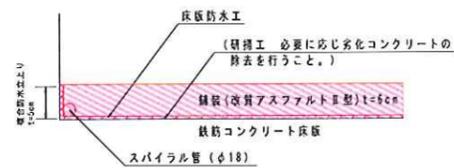
注記1.) 施工にあたっては、現地状況、構造寸法を確認のうえ、施工範囲を決定すること。
 注記2.) 床版上面打ち替えに際しては、既設鉄筋をできる限り傷つけないよう注意すること。
 注記3.) 床版上面の打ち替えは、上面鉄筋から所定の被りを確保し、全面打ち替えの計画とする。

舗装展開図 S=1:200

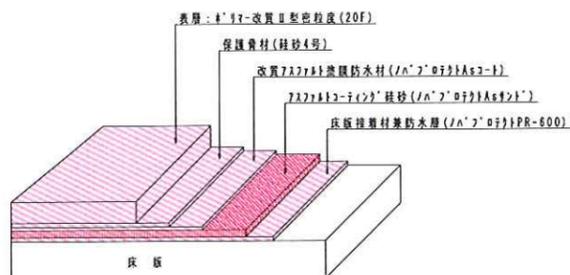


排水樹削孔参考図 S=1:5

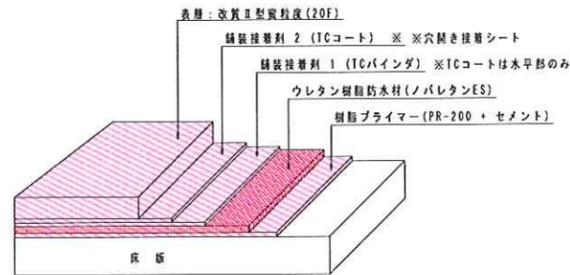
a 部詳細図(防水層端部処理) S=1:5



複合防水工法構成図



ウレタン防水工法構成図

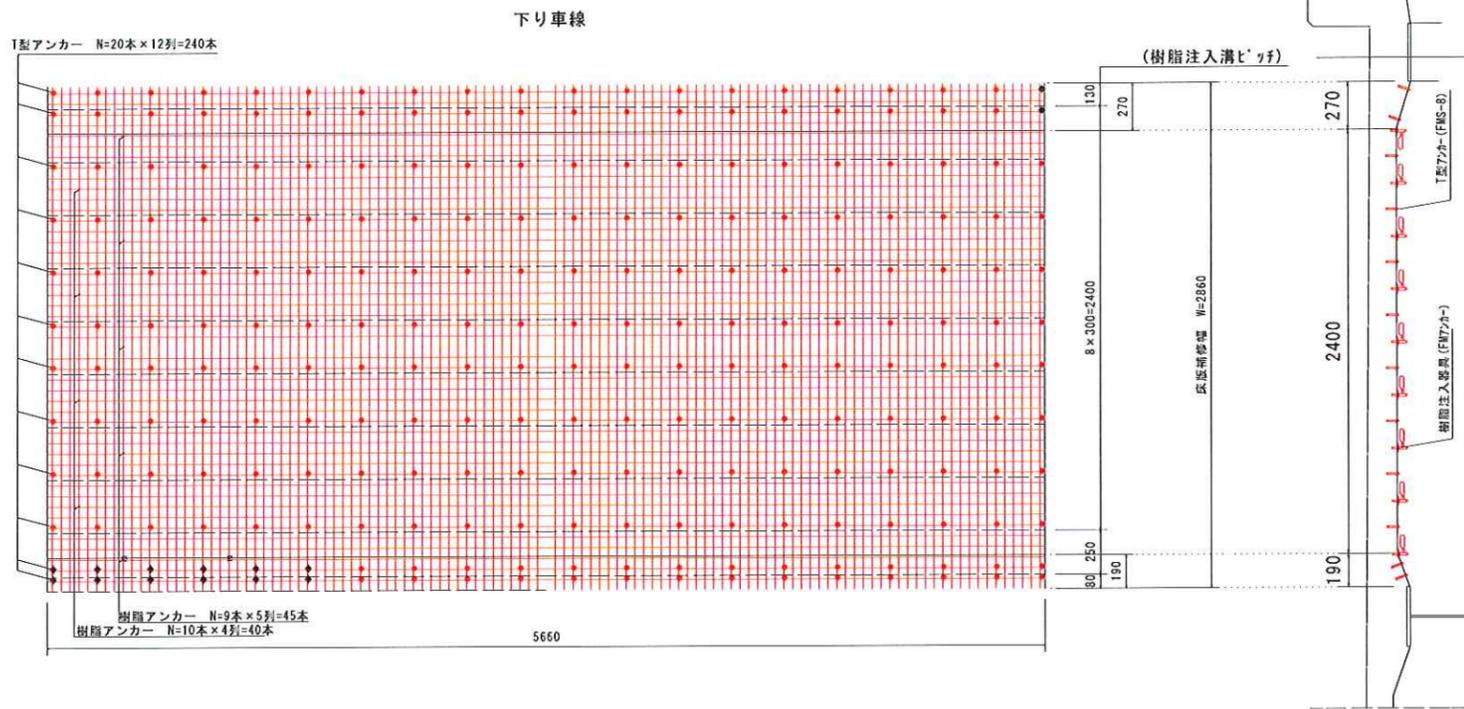


実施図

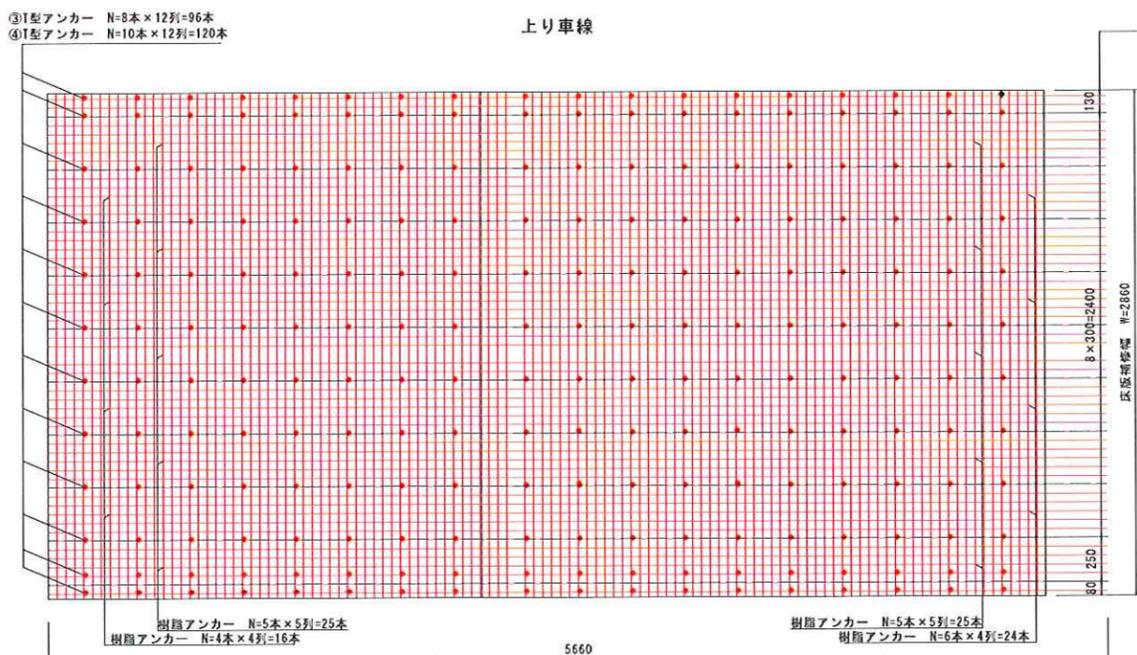
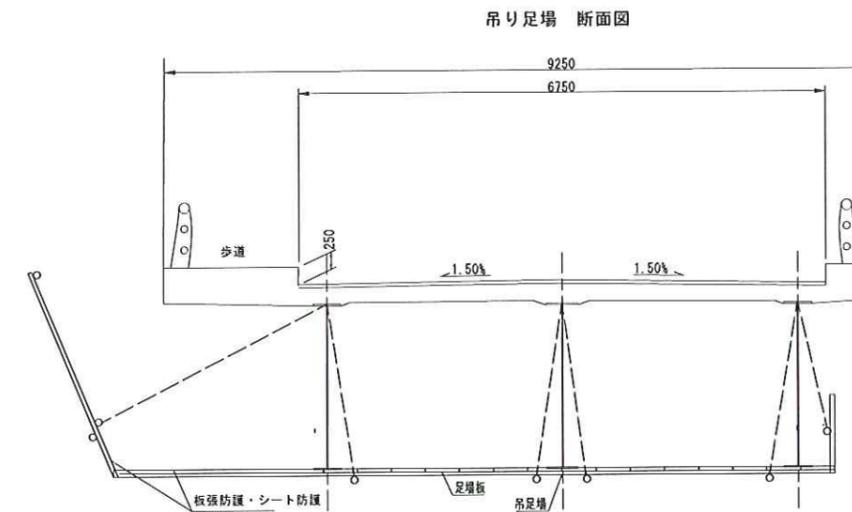
平成27年度三才山トンネル有料道路 橋梁修繕工事			
番号	2/4	舗装展開図	縮尺 図示
(国)254号 上田市 鹿教湯温泉 鹿教湯大橋			
所長	課長	調査	設計
長野県道路公社			
設計会社		管理技術者	
測量会社		調査技術者	
調査会社		主任技術者	

標準下面補修図
スーパーホゼン
アンカー配置図 S=1:20

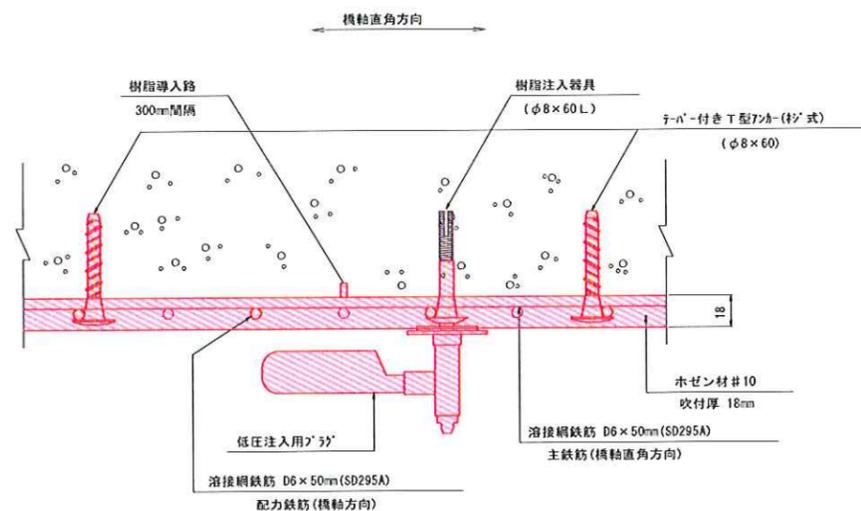
鹿教湯大橋 床版補修図



足場工(参考図)



補強断面詳細図 S=1:2

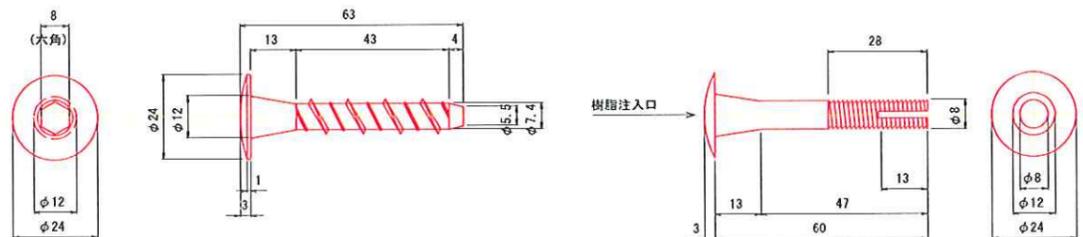


テーパ付きT型アンカー(ネジ式)
(φ8×60)

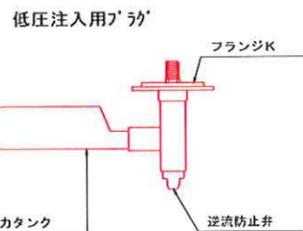
S=1:1

樹脂注入器具
(φ8×60L)

S=1:1



低粘度エポキシ樹脂 S=1:2



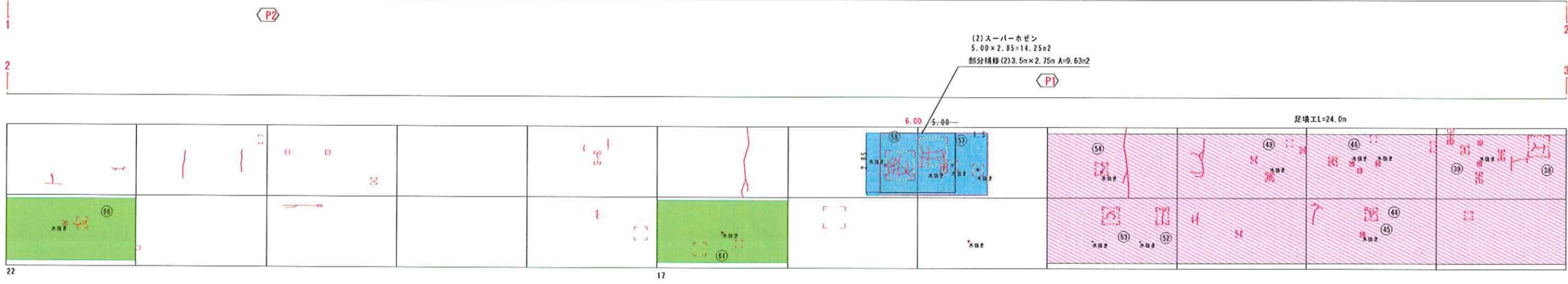
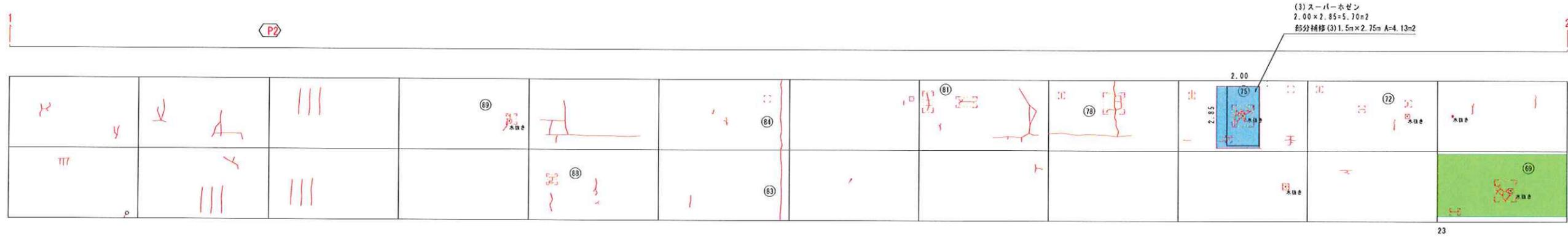
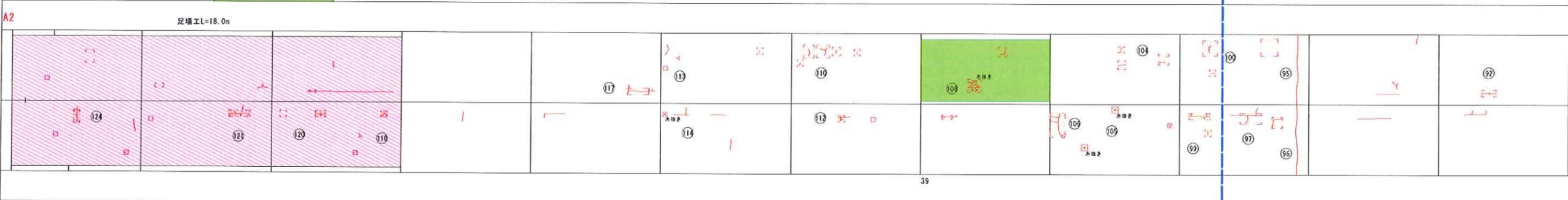
注記)

1. 溶接網鉄筋の重ね継手長は30d以上とする。
2. テーパ付きT型アンカー(ネジ式)(FMS-8)の本数は、溶接網鉄筋の重ね継手により変更あるものとする。
3. テーパ付きT型アンカー(ネジ式)(FMS-8)の打設は、内側(橋脚)付近から外方向へ溶接網鉄筋に緊張を与えながら順次打設する。

実施図

平成27年度三才山トンネル有料道路橋梁修繕工事			
番号	3/4	床版補修工・足場工	概図
(国)254号 上田市 鹿教湯温泉 鹿教湯大橋			
所長	補所 佐長	照査	設計
長野県道路公社			
設計会社	株式会社 長野技研	管理技術者 照査技術者	伊藤 久保田
測量会社		主任技術者	
調査会社		主任技術者	

※アンカーは必ず溶接網鉄筋の交点に打設し
アンカー本体と鉄筋に、接点があるものとする。



スーパーホゼン補修面積集計表

箇所	面積(m ²)
(1)	11.40
(2)	14.25
(3)	5.70
合計	31.35

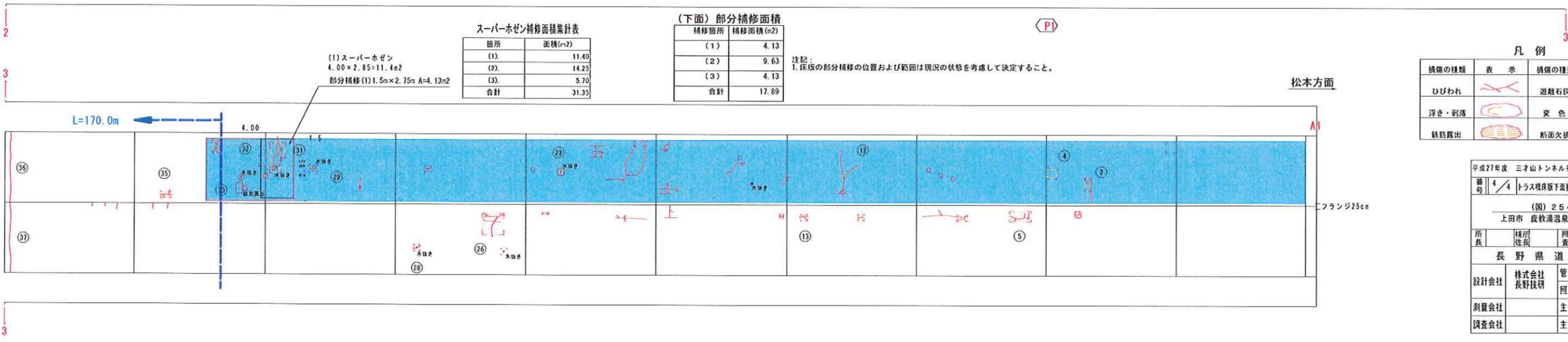
(下面) 部分補修面積

補修箇所	補修面積(m ²)
(1)	4.13
(2)	9.63
(3)	4.13
合計	17.89

注記:
1. 床版の部分補修の位置および範囲は現況の状態を考慮して決定すること。

凡例

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰	
浮き・剥落		変色	
鉄筋露出		断面欠損	



実施図

平成27年度 三才山トンネル有料道路 橋梁修繕工事

番号 4/4 トラス橋床版下面異状図 縮尺 図示

(図) 254号
上田市 鹿教湯温泉 鹿教湯大橋

所長	補修係長	調査	設計
長野県道路公社	株式会社 長野技研	管理技術者 伊藤	調査技術者 久保田
設計会社		測量会社	
		調査会社	